

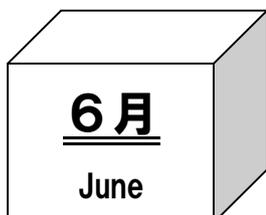


中央図書館 としょかんだより 2011年6月号

としょかんだより No.3

としょかんだよりのタイトル募集にたくさんのご応募ありがとうございました。
新しいタイトルは来月7月号にて発表させていただきます。

美咲町立中央図書館 岡山県久米郡美咲町打穴下 448-4 TEL(0868)66-7151 FAX(0868)66-7152



異名・別名 水無月 季夏

二十四節気 芒種（6月6日）夏至（6月22日）

誕生花 カスミソウ（清心）誕生石 真珠（富・健康）

梅雨の季節になりました。「晴耕雨読」という言葉もあるように、雨の日はゆっくりと読書を楽しみたいものです。さて、6月19日は、「人間失格」などの作品で知られる太宰治の誕生日です。また、命日であるとも言われています。今もなお支持され続けている太宰作品を、この機会に読んでみてはいかがでしょうか。

- ・「現代日本文学館 36」小学館（「斜陽」「ヴィヨンの妻」など収録）
- ・「ピカレスク 太宰治伝」猪瀬直樹：著
- ・「走れメロス」太宰治：著（児童書）



☆今月の一冊(児童書)☆

「小惑星探査機「はやぶさ」宇宙の旅」佐藤真澄：著 汐文社

ちょうど1年前の2010年6月、小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還。

本書では、その誕生のいきさつから消滅までの道のりを、子どもたちに向けてわかりやすく解説しています。

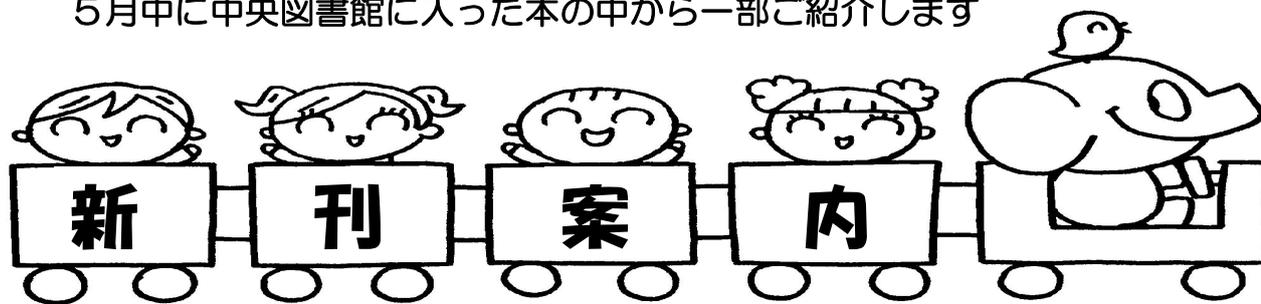


「はやぶさ」は、“近地球型”と呼ばれる小惑星のひとつ、『イトカワ』の探査を行うため、2003年5月9日に打ち上げられ、その後、7年と約60億キロの旅を経て、2010年6月13日、地球に帰還しました。

当初、その存在は、一般の人にはあまり知られていませんでしたが、いく度の困難に負けないその姿がインターネットなどで反響を呼び、はやぶさは多くの人に支持されるようになりました。はやぶさの懸命な姿を見守った人々は、いつしか、はやぶさのことを「はやぶさ君」と呼ぶようになり、それはまさに、はやぶさが機械を越え、親しみを持たれる人格を持つ存在になったことの証明でした。

はやぶさは、その活躍により残した科学的意義の大きさはもちろん、それまでそういった分野に興味のなかった人たちを夢中にさせたという意味でも、高く評価されています。

5月中に中央図書館に入った本の中から一部ご紹介します



小説・文芸書

(一般)

ばらばら死体の夜 桜庭 一樹

吃音センセイ 佐藤 文昭

偉大なる、しゅららぼん 万城目 学



実用書

(一般)

知識ゼロからのお参り入門 幻冬舎

るるぶ梅田 JTB パブリッシング

地震から子どもを守る50の方法 増補版 ブロンズ新社

GOPAN でつくるごちそうお米パン 河出書房新社

よみものなど

(児童)

霊が呼んでいる恐怖！！都市伝説 パート17 平川 陽一

ピアノはともだち 奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密 こうやま のりお

となえもんくん ことばの力のまき もとした いづみ

えほん

リサとガスパールおたんじょうびおめでとう アン・グットマン

きたきつねのしあわせ てじま けいざぶろう

パパのしごとはわるものです よしだ ひさのり

新刊ピックアップ!

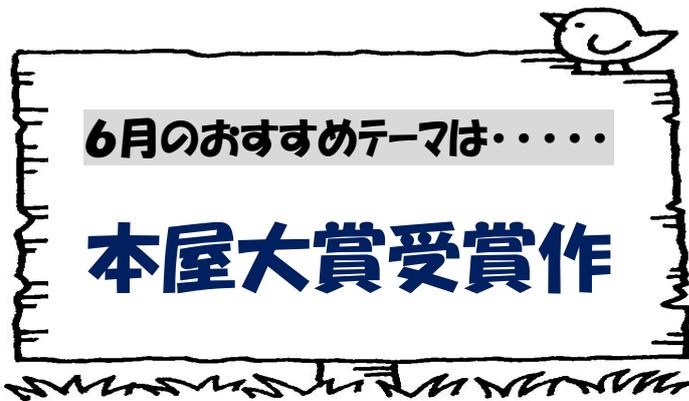


「たかこ」

青山友美:絵 童心社

この女の子、名前は「たかこ」。ぼくのクラスにやってきた転校生です。普通の女の子とはちょっと違います。だって授業中、えんぴつのかわりに筆と墨を使うし、音楽の時間はリコーダーのかわりに琵琶を使うし……。

まるで平安時代のお姫様のような「たかこ」と、隣の席の「ぼく」との交流を描いた絵本です。「みんなちがっていいんだよ」というメッセージを温かく伝えてくれます。



今月は「本屋大賞」を特集します。
 この文学賞は、商品である本と、顧客である読者を最も知る立場にいる書店員自身が、「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票で決定します。
 ぜひ注目してみてください！！



2011年大賞「謎解きはディナーのあとで」

東川篤哉:著 小学館

「この程度の真相がお判りにならないとは、お嬢様はアホでいらっしやいますか？」財閥のお嬢様刑事と毒舌執事が難事件に挑戦する短編連作ミステリー。ユーモアたっぷりの、誰でも気軽に楽しめる作品なので、ミステリー初心者にもお勧めです。



2010年大賞「天地明察」

冲方丁:著 角川書店

江戸時代、前代未聞のベンチャー事業に生涯を賭けた男がいた。ミッションは「日本独自の暦」を作ること。

碁打ちにして数学・天文歴学者、渋川春海の二十年にわたる奮闘・挫折・喜び、そして恋が描かれています。月刊アフタヌーンにて漫画版が連載中です！

(c)角川書店



2009年大賞「告白」

湊かなえ:著 双葉社

松たかこ主演で映画化された話題作。女性教師の森口は、愛娘を学校のプールで殺害された。警察は事故死と判断するが、森口は学年末の終業式の日、犯人はクラスの中にいると生徒たちに告げる。登場人物それぞれの視点で進められる告白、徐々に明らかになる事件の真相・・・そして森口の仕掛けた恐ろしい復讐とは？

特集ピックアップ!

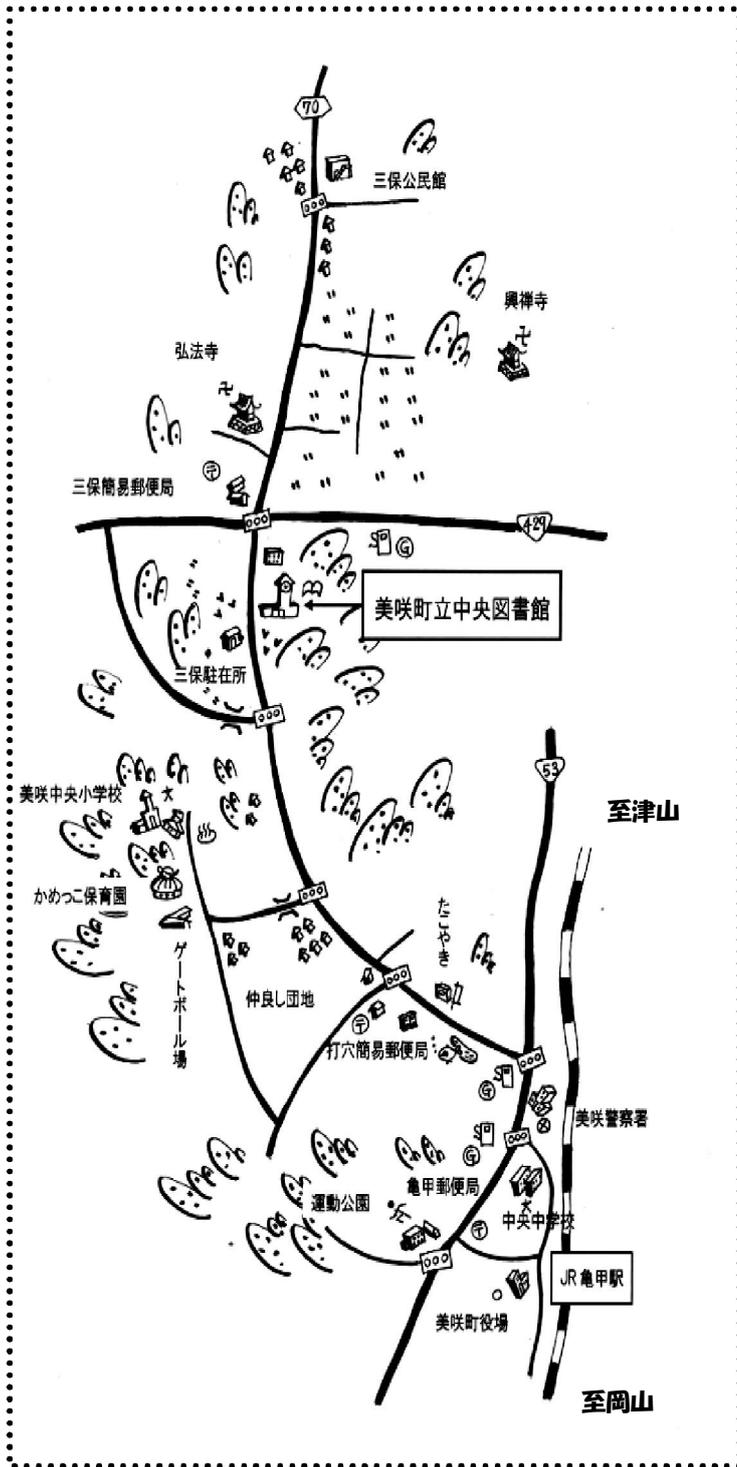


2008年大賞
「ゴールデンズランバー」
 伊坂 幸太郎:著 新潮社

国家の陰謀によって、首相暗殺の濡れ衣を着せられた男の逃亡劇です。
 本屋大賞ノミネート常連の伊坂さん。
 2004年「アヒルと鴨のコインロッカー」
 2005年「チルドレン」
 2006年「死神の精度」
 2007年「終末のフール」
 と連続して候補に上がり、2008年、満を持しての受賞となりました。
 その後も、2009年「モダンタイムス」がノミネートされるなど、今後の活躍が目される作家となっています。

中央図書館周辺地図

図書館カレンダー



6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

... 休館日
開館時間 / 午前 10 時～午後 6 時



○…「おはなしすくすく1・2・3」
 午前 11 時～(30分程度)
 主に 1～3 歳までの小さなお子さんへ向けた
 短いおはなし

☆…「おはなしぐんぐんキッズ」
 午後 2 時～
 主に 4 歳～小学生のお子さんに向けた
 絵本の読み聞かせなど



おはなしぐんぐんキッズスペシャル ★「むかしばなしを聞いてみよう」★

出演：美咲町ボランティア連絡協議会のみなさん

絵を見るのではなく、耳から聞く「語り」によるおはなしをしていただきます。ぜひみなさんでお越しください。

- 6月25日(土)
- 午前 11 時～
- 図書室こどもコーナー
- 申込み不要